

2026年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
音楽	音楽教養	2	3年次			成田 良太	
使用教科書				使用副教材	生徒個々の進路目標に対応した、楽典や練習曲などを使用する。		
科目の目標					道徳教育のねらい		
<ul style="list-style-type: none"> 卒業後の進路に応じて、自己の音楽的専門性を高める。 生涯にわたり音楽に親しみ、音楽を通じて自己の人生を豊かにする。 					音楽経験をとおして、深い美的情操と豊かな人間性を養い、円満な人格の発達をはかり、社会人としての教養を高める。		
学習活動内容		育てたい6つの力（資質・能力）					
		1	2	3	4	5	6
		主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自他認知・協働力	計画実行力
1	ソルフェージュ	○	○		○		
2	歌唱(独唱)	○	○		○		
3	器楽(専攻楽器器独奏)	○	○				
4	鑑賞		○	○			
5	楽典		○	○			
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18	グループワーク	○		○	◎	◎	
19	課題提出	◎		○			○
20	実技テスト	◎	○	○	◎		○
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> 個性豊かで意欲的・主体的に音楽活動を行っているか。 創造的な表現をするための技能を身につけているか。 		<ul style="list-style-type: none"> 感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚しているか。 個性豊かで創造的な音楽活動の工夫をしているか。 			<ul style="list-style-type: none"> 音楽を愛好し音楽文化を理解しているか。 意欲的・主体的にグループ活動を行っているか。 	
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	歌唱実技テスト	器楽実技テスト	ミュージックノート	単元テスト	鑑賞レポート
	関心・意欲・態度	◎					
	思考・判断	◎	○	○			
	技能・表現	○	◎	◎			○
知識・理解	○			◎	◎	◎	

音楽教養 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前 期	4月	器楽 ソルフェージュ①	ソロ楽器を決定し、発展的な練習 計画を立てる コールユーブンゲンNo. 1～No. 10	エチュードの決定と基礎トレーニング 正しい発声と正しいピッチで歌う	6	
	5月	器楽 練習曲の決定 ソルフェージュ②	ソロ曲に取り組む コールユーブンゲンNo. 10～No. 13	個々のレベルに合った曲目を練習する 2拍が1音符となるリズム・	8	
	6月	器楽 ソロ曲の練習① ソルフェージュ③	正しいピッチと旋律の表現 コールユーブンゲンNo. 14～No. 17	楽曲を分析し作曲者の意図を研究する ト長調の歌い方 切分音	8	
	7月	器楽 ソロ曲の練習②	豊かな旋律の表現を心がける	模範演奏を試聴して参考にする	8	
	8月	ソルフェージュ③	コールユーブンゲンNo. 18～No. 19	三度音程・リズムの句文と楽句の切り方		
	9月	ソルフェージュ④	コールユーブンゲンNo. 20～No. 23	2拍以上の拍が1音符となる場合		
後 期	10月	器楽 練習曲の決定② ソルフェージュ⑤	演奏レベルの確認 コールユーブンゲンNo. 24～No. 25	難易度の高い曲を選曲する 四度音程	10	
	11月	器楽 ソロ曲の練習③ ソルフェージュ⑥	正しく楽譜を読む コールユーブンゲンNo. 26～No. 27	ゆっくりしたテンポから練習を始める 1拍を2分したリズム・さらに小さい 付点音符	10	
	12月 1月	器楽 ソロ曲の練習④ ソルフェージュ⑥	曲全体の表現 コールユーブンゲンNo. 28～No. 29	相互に演奏を聴き合いアドバイスする 8分の3拍子と8分の6拍子	10	